

RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 3 3

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F AX 0763-53-1334、(レイ・クリンギンスミス会長)

INASHORC@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録(PETS 報告)

第 1 5 6 4 回例会

平成 2 3 年 3 月 1 6 日(水)

井波文化センター2 階第 1 研修室

1. 黙祷：東日本大震災の被災者のみなさんに対して。
2. 点鐘 会長
3. ソング 我等の生業
4. ビジター：藪田登氏(砺波 RC：会長エレクト)
5. 会長の時間：まず、今週月曜に、中学生の卒業式に併せ、小学入学以来 3 日以内の欠席者に義務教育 9 カ年精勤賞を渡してきました。庄川中 5 名には、上田副会長に、井波中 8 名には小生が渡してきました。頑張った生徒に、賞賛の言葉を掛けましたが、高い壇上からは慣れていなくて、緊張しました。

先ほどは黙祷をして頂きましたが、先週金曜日 11 日に、東北関東地方に、マグニチュード 9.0 という戦後最大の大災害が起きました。大地震、大津波、原発事故という 3 重の災害で、これからどのようなことでも、可能な限りロータリークラブとしては被災された皆様に支援しなければならないと考えています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

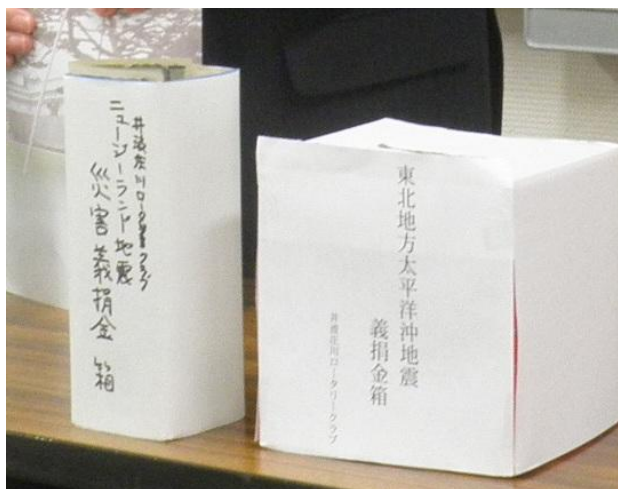
一昨日の晩、砺波 RC から提唱ありました城端線存続をメインテーマとする、「となみ野公共交通フォーラム(仮称)」の打ち合わせ会が、「ふかまつ」でありました。南砺 RC の高野会長さんとともに、当クラブも共催としてこのフォーラムを成功させたいと合意しました。また、今年は第 1 回として、次年度も 2

回目の会を予定しているそうです。本日、ちょうどビジターで藪田会長エレクト(砺波 RC)がお越しですが、来年は中心になられます。砺波 RC では、社会奉仕委員会が中心となっており、そういう関係で、南砺 RC や当クラブも準備会には、エレクトや委員長が参加ことになります。実際には、当クラブとしては、動員と当日の設営あたりが主な仕事になりそうです。

最後に、本日は高瀬エレクトから、PETS 報告がありますが、私の年度ももうすぐ 4 分の 3 が過ぎようとしています。最大の目標の会員増強がまだできていません。残る任期で精一杯頑張りたいと思いますので、皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

6. 幹事報告(会長が代理)：①例会変更が来ております。(詳細は事務局まで)②砺波 RC より、チューリップフェア 60 回を記念して、会場内に「友愛の広場」設置と、4 月 27 日(水)チューリップ例会開催(12:30 ふかまつ)の案内が来ています。この週、当クラブは 29 日(金)に南砺の山々の植樹があり、例会変更しており、27 日は、空いております。是非ご参加ください。③ GSE 派遣について、団員に推薦の依頼が来ております。会員の子弟でないこと・40 歳前の職業人・全てのオリエンテーションに参加可能・外国語ができることなどの条件があり、本年 9 月から 1 ヶ月間カナダ北東部トロント周辺を訪問します。④職場体験支援事業ご協力のお願いが来ております。来週 25 日が申し込み締め切りです。⑤例会等への講師派遣についての

お願いが来ております。財務省や金融庁の各種施策をお伝えするとともに、北陸経済の動向、金融施策、国の財政の現状を説明させて頂き機会を得たいということです。連絡先は、北陸財務局富山財務事務所となっています。⑥ニュージーランド地震に対する義捐金募集については、締め切りが18日となっておりますので、前回設置したこの地震の募金箱に、本日の例会までの集まった篤志をガバナー事務所に送らせて頂きます。(19000 円)⑦「東北地方太平洋沖地震義援金」のお願いがガバナー事務所よりきました。この名称については、現在は「東日本大震災」とか「東北関東大震災」とか、まだ正式名称が定まっていますが、当クラブでも募金箱を設置しました。最初きた案内の後、また訂正が来まして、当 2610 地区としては、16 日に、この地震の対策特別委員会を設置し、被災地への対応を協議するそうです。



7. ニコニコBOX(本日2名 3000 円)

岩崎会員：東北関東大震災をお見舞い申し上げます。これから、災害救援物資派遣の見送りで早退します。

山本会長：東北関東地方の未曾有の大地震・大津波・原発事故お見舞いいたします。千年に一度あるかないかの災害に、「頑張ろう日本」で、前向きに行きましょう。できる限りの支援をしたいと思います。

8. 出席委員会報告:19 名中 12 名出席 (調整後 66.67%)



卓話「PETS 報告」高瀬顕正会長エレクト

高瀬エレクト：13 日曜日 12:30 分から、金沢日航ホテルで、PETS(President-Elect Training Seminar 会長エレクト研修セミナー)が開催されました。東北関東大震災があった直後で、黙祷から始まり、義捐金のお願いがあり、休憩時間に集まった金額は、128726 円でした。

最初に、崎山ガバナーの挨拶があり、大震災に対し、2610 地区として災害支援特別委員会を設置するという話がありました。

続いて、炭谷ガバナーエレクト(金沢百万石 RC: 歯科医)から、国際協議会に行ってきた話がされ、次年度の所信表明がありました。その中で、まず、RI 会長と次年度テーマが紹介されました。2011-12 年度 RI 会長は、カルヤン・パネルジー氏(インド: 農業メーカー)で、RI テーマは「このころの中を見つめよう 博愛を広げるために Reach within to Embrace Humanity」です。このテーマについて氏は、「深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです」と述べておられます。そして、全世界で平和について語る前に、まず自分から始め、その後で外に向ける必要があるとして、まずは、心に、ついで家の中に、そして家族に、その後に地域社会に平和をもたらすのですと、述べておられます。

次年度のロータリー野奉仕について、力を注ぐ強調事項は、3 つあり、一つは「家族」について「継続」そして「変化」です。つまり、強い家族を築くこと、そして、私たちが一番得意とすることを継続すること、最後に帰る必要のあることは変えることです。(詳細は、配布資料を参照)

炭谷ガバナーエレクトは、次年度の所信表明で、「ロー

タリークラブは、世界で一番大きな組織された奉仕団体がありますが、その活動は、1つはボランティア団体であり、1つは、仲良しクラブ(親睦団体)でもあります。しかし、私は、軸足は最初のボランティア団体に置きたい。」と言われました。この2610地区は、国際奉仕活動で小松RCが中心で、2006年から、ラオスのビエンチャイ郊外に、学校を寄付し、ついで2007年には、保育園、2009年には金沢百万石RCが中心に、ITセンターを寄付しました。この事業を継続して、炭谷年度には、農業支援センターを設立したいと言われました。ラオスは、年中温暖な気候で、農作物栽培に適しています。そこで、品種改良や生産性の向上などの技術支援をして、貧しい国を豊かにしたいものです。【これについては、後ほど質疑応答で、この大震災の時期に、この余裕を復興に回したらどうかという、意見もありました。】

次いで、会員増強について、「世界のロータリアン数は現在120万人ですが、2003年から2010年までの7年間に、退会者が110万人もいます。個々のクラブを見ると、会員数の多少はそれぞれにあり、少ないクラブにあっては財務内容の悪化・活動状況に支障などがみられ、会費の値上げや、クラブの統廃合などの検討を余儀なくされるケースも考えられます。そういう中でも、ロータリー活動をしっかりして、世間にアピールしていけば、会員増強につながると信じています。一般の社会に向けてのPRは、日本のロータリークラブは外国ほどうまくできてないと思います。広報活動が日本では控えめ、もっとマスコミなどの媒体をうまく使うべきです。」と、話されました。

職業奉仕については、「企業経営が利潤追求だけでは、その会社は伸びません。社会のために、人のために動かないと将来性がありません。これはロータリークラブの活動と一致します。世のため、人のために働いたり、四つのテストにのっとって奉仕活動をして頂きたいものです。」と。

国際奉仕については、「当地区は、ラオスの農業センターを支援したい。2013年からの未来の夢計画は、いくつかのクラブが合同でプロジェクトを行うものに補助金をつけるというのですが、当地区は、このプロジェクトをこの計画に基づいて実施していきます。」と。

米山奨学会は、民間で国内最大の奨学制度ですが、1951年設立以来、延べ4900人が奨学金を受けました。通常の

寄付金は、各クラブ一人当たり6000円ですが、特別寄付金と合わせ、全クラブ一人当たり16000円で、来年度はお願いしたいと思います。尚、当クラブからは、斎藤彰会員が、米山カウンセラーをされる予定です。

また、最後に、社会奉仕委員会から、『喫煙』の問題が提起され、来年度は、ロータリーはクラブ会合の完全分煙という方針を出されました。担当の村田さん(小児科医)が、「禁煙のすすめ」と題して、ビデオで説明されました。たばこ1本吸うと血管が縮むという警告がありました。

行事関係は、5月15日(日)地区協が、石川県地場産センターで開催、10月30日(日)地区大会が、石川県立音楽堂で開催される予定です。また、炭谷ガバナーの公式訪問は、11月2日(水)で、その2週間前に、金田ガバナー補佐(高岡RC)が事前訪問されます。

最後に、次年度地区委員には、小西勝会員が広報委員として所属されます。

